

宣言!
祈ろう そして 復活を誓おう

医療法人東西会
「世界に向けてのメッセージ」

SHOW THE FLAG!!
未来からの明かりを照らす!

人生100年時代の道しるべ

第52回

～いつまでも健康で暮らすために～

SHOW THE FLAG!!

厚生労働省の社会保障、医療・介護政策は(医)東西会グループにとって

2025年は開化期を迎えた 2026年からは開花期となるだろう

※開化とは人知・文化が開けること

私が考える
6つの喫緊の
課題

- ① 不況
- ② 災害
- ③ 戦争・テロ
- ④ 感染症(COVID-19、インフルエンザなど)
- ⑤ 地球温暖化・沸騰化
- ⑥ 財政(健全化・規律)

以上のことから世の中は自然に混沌へと向かっています。いわば「エントロピー」が増大しているのです。
これらの課題は常につきまっています。しかし、こういった課題を解決していくことが、新たな成長の可能性を秘めているのではないのでしょうか。
わたしはこの成長を「異成長」と呼んでいます。
これらに対して解決していこうという思い、いわゆる新たな「ネグエントロピー」の出現が私の目指す「令和維新」なのです。

国の一般会計(2025年度予算)の歳出総額は約115.2兆円であり、そのうち社会保障費は約38.3兆円で全体の約33.2%を占めています。

あくまで私の試算ではありますが、この社会保障費の約33.2%について団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる「2025年問題」。また85歳以上となる「2035年問題」によって一般会計歳出総額の40%を超えないようにしなければいけないと思っています。
そのためには、2015(平成27)年6月に厚生労働省から通達された「保険医療2035提言書」の「健康長寿」も一つのヒントになるのではないかと考えています。



宿命に生まれ、運命に挑み、使命に燃える

小淵恵三元内閣総理大臣が使っていた言葉で、自分では変えられない「宿命」を受け入れつつ、人生における「運命」に果敢に立ち向かい、そして「使命」を情熱を持って果たすという生き方を示しています。

多くの動物の後生殖期は最長寿命のたがだか10%程度なのに、ヒトはその4倍以上であるのはなぜでしょう? 生命科学分野ではその大事な理由の1つに「文化継承」とあります。
私自身後生殖期を迎え、人間として文化継承すべきなのは…。

人生とは砂時計のようなもので、初めは砂の減り方にも気づきませんが、最後のころになると減りの速さを感じます。
「後顧の憂いなく」人生を終えるようにしたい。
終わりよければすべてよしなのです。

私は今人生の岐路に立っています。

このわかれ道をどのように進むかにより私の未来が決まると思います。
目標とする夢のある幸せな「栄光への道」をイメージし、その未来像を実現するための道筋を、未来から現在へさかのぼってシナリオを作成する手法「バックキャスト」によってつかむ事ができると考えています。

人はこの世に生まれ、いつかはこの世を去ります。その間、まるで綱目のように出会いや別れを繰り返し、相互関係を築いています。
自分を大切にしながら自分のために生きる。そのためには他者を知り、他者を思い、周囲の環境を大切にすることが重要です。
そうすることで、変化する環境に適応できるグループになると私は思っています。

私たちは、今の時代が新しい幸せな夢のある未来の夜明けだと前向きに捉え、未来に期待する社会保障グループです。



～「人生の設計図、人生の羅針盤」～

時代は混沌とし、あたかも狂気な行動が横行する時代です。しかし落胆することはありません。

祈ろう、復活を誓おう!「朝のこない夜はない」のだから。「愛と叡智を矜持とす」の精神で前に進もう!

仲間をつくり協力しながら社会に貢献し、おのれの人生、もちろん私自身の人生(一解放区と私は呼んでおります)を充実した満足のいくものにしたいと思っています。
時代の転換期である2025年。新たな視座は愛(Love)と正義(Justice)です。「ピンチ」は「ピンチ」ではなく、「ピンチ」は幸せな未来へ向けての「チャンス」です。私たちはつながって共に創る幸せな未来に向け挑戦するため立ち上がりました。それこそまさに我々のチーム「令和プロジェクトF(フューチャー)」なのです。



Project F
令和プロジェクトフューチャー
未来から今へ
〈プロジェクトフューチャーメンバー〉
O.M.K(天才)→TA(ティーチングアシスタント)
B.G(鈍才)→OA(オファスアシスタント)
R.J(秀才)→RA(リサーチアシスタント)

無料動画共有サイトに
右の動画を公開中!
ぜひ、ご覧ください。



令和の時代
コロナ・災害・不況の嵐だ!



生きる証もない暗黒時代



しかし、朝の来ない夜はない!



今、私たちは立ち上がった!
どんないかせんといけん



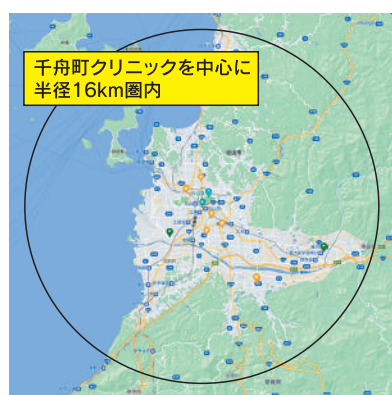
令和 プロジェクトフューチャー!
フライドをかけて発信す



私たちは社会保障領域のブランド
医療法人東西会グループです!

お医者さんが来てくれる!

365日・24時間体制で対応
(松山市全域)



医療法人 東西会グループ
外来診療(かかりつけ医) **内科** 要予約
内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科
(医師/桑村 歩)

私たちは、質の高い
在宅医療・看護・介護を目指しています。

在宅医療の範囲は、医療機関と患者様の所在地が半径16km以内とされています。
※特段の理由や事情がある場合は、この限りではありません。



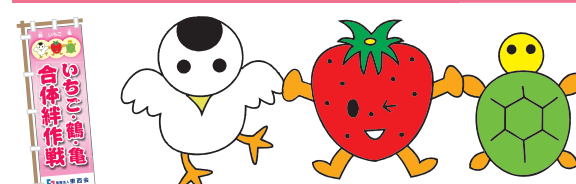
医師数 23名
(令和7年12月現在)

末期がん治療
(緩和ケア)
相談室開設!

安全・安心・健康塾

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。
(5分間ルール)
現場の人達を救命救急士として教育する
「安全・安心・健康塾」の出張講義を
ボランティアで行っております。



(医)東西会イメージキャラクター
「イチゴ・ツル・カメ」
三世代の『絆』を表すキャラクターです。
イチゴはこどもたち、ツルはお父さん・お母さん、
カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

全人的な痛み
(Total Pain)
① 肉体的な痛み
(physical pain)
② 心理的な痛み
(psychological pain)
③ 社会的な痛み
(social pain)
④ 文化的な痛み
(cultural pain)
⑤ スピリチュアル(霊・魂)な痛み
(spiritual pain)
参照/介護支援専門員基本テキスト

東京大学医学部臨床研究協力機関 愛媛大学医学部臨床研究協力機関

大阪医科薬科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関 関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関

機能強化型・有床 在宅療養支援診療所 (医)東西会 千舟町クリニック

松山市千舟町6-4-9 ☎089-933-3788
<http://www.touzaikai.jp/>